

## この記事がすごい! 毎日新聞今週のこだわり4本



2022年1月2日号

編集/毎日新聞社カスタマーリレーション本部



## 2022年にのぞんで

5日(水)、7日(金)など4回=オピニオン面

新年を迎え、各 界の識者は何を思 うのか、4回にわ たって掲載します。 2022年は団塊の世 代が後期高齢者に なります。社会学 者の上野千鶴子さ ん=写真右=が、

団塊の世代をキー ワードに現代社会 を鋭く斬ります。 宗教学者の山折 哲雄さん=同左= は、生と死や心の 時代について語り ます。日本近代史

が専門の加藤陽子

さんと台湾出身の 作家、温又柔さん の対談や、ベスト セラー「人新世の 『資本論』」 英社新書)の著者 で大阪市立大学の 斎藤幸平准教授も 登場します。

米連邦議会議事堂を囲むトランプ氏の支持者

世退かし - 91

世界各地で民主的制度や価値観退潮傾向にあるように思えますかし30年後のいま、民主主義はした。してと受け止められました。し「自由」と「民主主義」が勝利91年にはソ連が崩壊。西側の1989年に冷戦が終結し、

観ずばし剤の

ら見な、 民は、 大の大との 大の大さい。 でいる 議る

・年1月にトランプ・年1月にトランプ・まります。まず

チ1月にトックを探りませる。 の実相をき

まりとその

のが

から=

面

## コロナ時代の幸福論

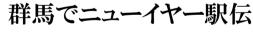
5日(水)=夕刊特集ワイド

コロナ禍となって3年 目の幕が上がりました。 疫病による受難の時代と なって生活が変わり、社 会が変わり、世界が変わ り、人も変わりつつある ように感じます。連載企 画「コロナ時代の幸福 論」では、人は何に幸せ を感じ、生きるのか、尋

ねてみることにしました。 第1回は書家でアーティ ストの紫舟さん=写真。 コロナ禍の中で我慢を強 いられたといい、幸福の モノサシも変わったそう です。では紫舟さんに とっての幸福とは何なの か、聞きました。

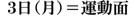






元日の風物詩である 「ニューイヤー駅伝 in ぐんま 第66回全日本実 業団対抗駅伝競走大会」。 全国6地区の予選を突破 した37チームが群馬県庁 前を発着点に7区間10 0 %で争ったレースを詳 報します。大会連覇を期

した富士通、2年ぶりの 王座奪還を狙った旭化成、 昨年2位のトヨタ自動車、 東日本予選を2位通過し たHondaなど全国の ランナーが今年はどんな ドラマを展開したのか、 たっぷりとお届けします。





の選手の選手 対る富士

0



橋



すよるごて歴て こ日学創毎を月始わ木う 。ろお愛い史毎現とに生刊日迎21まず版ご こ日学創毎を月始わ木 し陰顧るを日存が創新1やえ日っか2ざけ 致後れさがも紙た。迎12毎なン5聞文ペ今め デΟが字 え月日ど とてまで長と まもいのきいし る22小も丨年2でジはと